

第 58 回 関東地区私立小学校教員研修会 報告書

日時： 平成 28 年 11 月 11 日（土）

会場： 森村学園初等部

内容： ・授業参観

・全体講演 「脳科学の視点から見た小学校教育」

講師 脳科学者・(株)日立製作所フェロー 小泉英明先生

・部会別研修

部会： 国語、社会、算数、理科、生活・総合、音楽、図画工作、家庭、
体育、学校保健、学級経営、学校図書館、メディア教育、外国語、
学校劇、教頭会 全 16 部会

参加人数： 加藤学園暁秀 24 名 東海大学付属静岡翔洋 23 名

常葉大学附属橘 22 名 静岡サレジオ 23 名 計 92 名

まず、授業を参観させていただいた。森村学園の取り組みを生かした授業提案がされており、非常に良い学びとなった。

全体講演では、「脳科学の視点から見た小学校教育」という演題で、脳科学者の小泉英明先生よりご講演をいただいた。脳科学の見地から私たちが日ごろの学校現場での教育でどのようなことが必要であるか、また、何を大切に子どもと接し、評価することが必要かという観点について学ぶことができた。子供たちにとって、自分は信頼されている、評価されていると感じることが喜びにつながることから、日々そういったことを感じるように接していくことが大切である。また、言語がとても重要であることから、言語を用いて多種多様なものを表すことの重要性を再確認した。また、科学の分野に対して日本の子供たちの興味関心が非常に低いことは、この小学校段階からの授業の改善と、探究する心を育てることが必要であると感じた。心を育むという視点での教育が今必要である。

午後の部会別研修会では、それぞれの部会でテーマを決め、講師の先生から提案授業や講演をしていただいたり、ワークショップ形式での研修を行ったりした。教科の部会では、授業づくりについて活発な意見交換が行われたり、ICT 機器を利用し、アクティブラーニングにつながる授業構成を考えたりした。学級経営部会では、コーチングスキルを学び、学校保健部会では防災教育をテーマに意見交換をした。

授業参観、講演、部会別研修を通して、様々なことを学ぶことができた。子どもたちのより良い学びや、安全な学校生活のため、日々の教育活動にしっかりとフィードバックしていきたい。